第２回佐久市浅間地区小・中学校あり方検討委員会会議概要

日　時	令和６（2024）年８月２６日（月）午後 6 時 30 分～8 時 34 分
場　所	佐久市浅間会館　第１・２会議室
委員出席（敬称略）	戸塚榮次、山口万夫、今井文雄、磯貝修、山口元気、井出健太、山浦裕治、須藤隆、森泉雄二、高橋幸彦、黒沢知博、藤澤直子、宮島卓朗、宮森伊智朗、大池明、金澤英人、神津利信（出席 17 名、欠席 3 名）
事務局	吉岡教育長、佐々木学校教育部長、藤巻学校教育課長、小林主幹指導主事、油井総務係長、大井学務係長、総務係井出、総務係岩﨑、土屋教育施設課長、高橋教育施設係長

会議事項
１　開会 ２　教育長あいさつ ３　会長あいさつ ４　会議事項 （１）前回会議の振り返りについて （２）浅間地区小・中学校の現状分析と今後想定される課題等について （３）今後想定される課題等のまとめと考察について （４）その他 ５　閉会

委員からの主な意見（要旨）（「⇒」：事務局からの回答）
＜（１）前回会議の振り返りについて＞ ・意見等なし **＜（２）浅間地区小・中学校の現状分析と今後想定される課題等について＞** **【岩村田小学校】** ・教室数に余裕があり、各学年で学年室として使用しているとのことだが、どのような用途で使用しているのか。また、特別支援学級教室は、余裕教室等を転用することによって教室の確保が可能か。 ⇒（岩村田小学校長）学年室は、学年集会や児童たちの物品の置き場所として使用している。特別支援学級教室は、１階の余裕教室を使いながら、子どもたち同士が近い教室で学習できる環境を整えたいと考えている。 ・各学校の実情に応じて、教室の使い方も違いが表れている。そういった実情も教えていただきたい。 ・余裕教室を学年室として集会や物置で使っているとのことだが、今後、児童数が増加した場合、教室が足りなくなってしまうということか。

⇒（岩村田小学校長）しばらくはそういった不安はないと考えている。

【佐久平浅間小学校】
・課題は通常学級教室だけではなく、特別教室などにも支障が生じ、工夫しながら、学校運営をしているという理解をした。通常学級教室を 30 室確保できれば良いというような数字合わせではなく、子どもたちの教育環境が非常に悪化していることが喫緊の課題として言えるのではないか。既に 30 学級をトリガーとするのではなく、現段階で喫緊に対策を講じていかなければ、子どもたちの教育環境はますます悪化してしまうことを危惧している。特別支援学級についても、教室の確保が課題になってくるので、なおさら学校の運営にも支障が生じ、子どもたちにとってもあまり良い状況ではないと考えている。
⇒人口推計結果がまとまったところで、児童数の推移に基づき、教室の状況や学校運営の状況などについて具体的にシミュレーションを行っていきたいと考えている。

【中佐都小学校】
・意見等なし

【高瀬小学校】
・資料の説明の中で、令和 12 年が減少のピークという説明があったが、令和 12 年が減少のピークと言えるのか。
⇒推計期間が令和 12 年までのため、その期間中のピークという意味であったが、これまでの傾向から令和 12 年以降も減少が見込まれるので、そういった意味では表現の誤りであった。
・佐久市内でこれまでに複式学級の学校があったか。
⇒現在までのところ、佐久市内の小学校で複式学級になった学校はない。仮に、そういう事態に至れば、学校運営上、大きな課題があると認識している。

【浅間中学校】
・理科室や音楽室が足りなくなってくるという説明があったが、そういった教室の設置基準は定められていないのか。また、児童の登校と職員の通勤の導線が重なって危険だという説明があったが、新たに学校を整備する際に安全面の配慮は検討されていないのか。
⇒法令等においては、具体的な設置基準は設けられていない。新たに学校を整備する際に、子どもたちの人数や安全面に配慮して設計をしているが、現在の状況がその想定を上回っている。
・現状の教室保有数の表は、基準となる表を作るなどして、各学校が比較できるようにしてもらいたい。

＜（３）今後想定される課題等のまとめと考察について＞
・今後、社会増減を見込んだ人口推計結果が出てくると思うが、その際には、前提条件として、児童生徒数や学級数などの具体的な数字を示しながら、各学校の実情に即して、学校運営がどうなってくるのか示してもらいたい。

・この資料は、社会増減を見込んでいない課題のまとめと考察だが、今後示される人口推計結果によっては、この課題や考察が変わってくるという理解でよろしいか。
⇒そのとおりで、人口推計に基づき、具体的なシミュレーションを行い、もう少し踏み込んだ形で考察をしていきたいと考えている。
・校長先生の説明の中でも、現状において、既に教室数の不足だとか、学校運営に支障が出ているというご意見があった。将来の課題だけでなく、現状においても大きな課題があると考えているので、まとめの中に現状の課題についても言及した方がよいのではないか。
⇒現時点において、学校運営に行き詰まったり、あるいは大きな支障があるのかどうか、そういった点も含めて、今後検討させていただきたい。